

令和7年度 市長公室 経営方針

令和7年4月
市長公室長 田村 雅之

1 部・室の基本方針

(1) 部の組織目標	(2) 「まちづくり構想 福知山」で掲げる基本政策・施策の実現、及び行政改革大綱 2022-2026の取組推進に向けた部内の運営方針
<p>①官房機能を発揮し、理事者の指示等を適時適切に実現させるとともに、まちづくり構想、行政改革大綱等に掲げる各施策を着実に推進する。</p> <p>②職員の人材育成に向けた取組を推進する。</p> <p>③デジタル技術を活用したスマートシティを実現する。</p> <p>④税外収入としてのふるさと納税寄附額を拡大させる。</p> <p>⑤福知山公立大学の知見を活用したまちづくりを推進する。</p>	<p>①「まちづくり構想 福知山」の施策実現に向け、「市民が取り組むまちづくり」については、自治基本条例推進委員会で議論した内容を市民に伝えていくとともに、「市が取り組むまちづくり」については、市民の参画を得て「施策レビュー」を実施し、効果的な事業展開になっているか検証する。</p> <p>②職員の人材育成、管理監督職の資質向上を図るため、令和6年度から8年度までを取組期間として策定した「職員人財育成基本方針」に基づいた研修を実施するとともに、職員がやる気を持って活躍できる職場づくりを実現する。</p> <p>③「スマートシティふくちやま」の実現により人口減少等に起因するまちの課題解決や市民の利便性を向上させる。</p> <p>④ふるさと納税寄附者のリピーター化、ファン化をめざす。</p> <p>⑤大学を活かした地方創生「福知山モデル」を実現していく。</p>

2 令和7年度の重点目標

No	重点目標	現状認識（重点目標の背景にある現状と課題、社会の動向など）	取組内容及び成果指標	達成状況（年度末評価）	達成度
1	まちづくり構想 福知山の推進	「市民と共に考え、市民と共に作り、市民と共に実行する」計画として策定した「まちづくり構想 福知山」を着実に推進していく必要がある。	<p>【取組内容】</p> <ul style="list-style-type: none"> 自治基本条例推進委員会での議論を踏まえた「市民が取り組むまちづくり」の啓発 施策レビューの実施による市が取り組む各施策の事業効果の検証と改善策の実施 市民と市が双方向となる広報広聴活動の実施 課題と方向性を市民と共有するために（仮称）2040年市民会議を設置 福知山地域振興社と連携した事業の実施 <p>【成果指標】</p> <ul style="list-style-type: none"> まちづくり構想で掲げる「市民が取り組むまちづくり」の具体的推進と「市が取り組むまちづくり」の検証 		

2	職員の人材育成と管理監督職の資質向上	職員の資質向上と管理監督職の能力開発を図り、一丸となって課題解決に向かう組織体制を構築していかなければならない。そのためには職員が使命感を持ち、元気で意欲的に働ける職場環境を整える必要がある。	【取組内容】 ・単位制職員研修の実施 ・現行人事考課制度の課題整理 ・職員のキャリア形成支援（研修・相談窓口） 【成果指標】 ・福知山市役所で長く働きたいと思う一般職員の割合 40%以上（R6：36.6%）		
3	デジタル技術を活用したスマートシティの実現	人口減少が続き、働き手が減少する中、業務省力化や生産性の向上を図るため、企業や地域でのDXを進めていく必要がある。	【取組内容】 ・市内商工団体、福知山公立大学等と連携して北京都デジタルパーク 2025 を開催する。 【成果指標】 ・デジタル見本市を契機にDXを進めた事業所数 5 事業者		
4	税外収入としてのふるさと納税寄附額の拡大	税外収入としてふるさと納税寄附額を拡大し、返礼品開発を通じた市内産業の活性化を図るため、市外在住者に福知山の魅力を伝え、福知山ファンを拡大する必要がある。	【取組内容】 ・中間管理業務委託業者と連携し、返礼品登録事業者数、返礼品数を拡充する。 ・SNSによるキャンペーンを行い、寄附者のリピーター化、ファン化につなげる。 【成果指標】 ・福知山ファンクラブ(市外)会員 3,850 人 ・ふるさと納税寄附額(個人)6 億円以上		
5	福知山公立大学の知見を活用したまちづくり	本市の強みである「大学」を活かし、若者定着や多世代へのリスクリングによるDX人材を育成し産業振興などを推進していく。	【取組内容】 ・他課と連携した産学公連携組織「北近畿コラボスペース」の活動支援 【成果指標】 ・地域連携による研究成果の社会実装 3 件		

【達成度】

区分	達成の度合	定量的な判断基準	定性的な判断基準
A	目標を著しく上回る成果をもって達成	達成水準に対して 150%以上の成果	期待を大幅に上回る成果
B	目標を上回る達成	達成水準に対して 110%以上の成果	期待以上の成果を挙げた
C	目標通りに達成	達成水準通り（100%）の成果	ほぼ期待通りの成果を挙げた
D	目標を未達成	達成水準に対して 100%未満 複数の成果目標に対して一部未達成	期待通りの成果に至らなかった
E	目標を著しく未達成	達成水準に対して 50%未満	期待を大幅に下回る結果

3 所管部署が関与する庁内推進組織

推進組織の名称	役割等	所管事項（概要）	令和7年度取組内容	進捗状況（事務局課のみ記載）
IT推進本部	事務局 (DX推進課)	情報化施策に関すること	スマートシティの推進、デジタル人材の育成等	スマートシティ推進計画に基づきDXを推進